

韓国の多文化家庭における障害リスクと障害児に関する教育プログラムの開発

○李 尚禧 黄 銀珍

（順天郷大学校、韓国）

KEY WORDS: 多文化家庭の障害児 教育プログラム 開発

I. 問題と目的

韓国では多文化家庭の人口の増加により、2000年から多文化家庭に関する意識の向上及び多文化家庭の子どもに対する教育についての研究が盛んになっている。しかし、多文化家庭の子どもにおける発達特性を踏まえ、文化的な背景を考慮しての介入プログラム（教育プログラム）の研究は少ない現状である。

非多文化家庭の子どもと比較すると多文化家庭の子どもは、言語、社会性、感情面の発達において遅れがみられたり、障害の要素がみられる（李ら、2015）。したがって、多文化家庭の子どもの日常生活や学習に必要な基本習慣及び基礎能力を向上させるために、コミュニケーション能力、社会文化的適応能力等を支援する教育プログラムを提供することが必要である。

本研究では、多文化家庭における障害リスク及び言語、社会性の発達を促進させるための教育プログラムを開発し、教育プログラムの妥当性を検討することを目的とする。

II. 方法

多文化家庭における障害リスク及び言語、社会性の発達を促進させるための教育プログラムの開発について、事前の準備段階、準拠分析、要求分析、プログラムの構成及び設計、プログラムの修正及び見直し等の計5段階の課程を行った。

1段階から4段階まで開発した教育プログラムの適合性と妥当性の検証のため、韓国のA市に位置するS大学の幼児特殊教育の専門家2名、幼稚園教員1名、幼稚園園長30名、計33名に対して質問調査を実施した。

III. 結果

多文化家庭における障害リスクあるいは障害児の言語、社会性の発達を促進させるための教育プログラムの開発における結果は以下の通りである。

第1に、対象子どもによって設定された短期目標によって統合的連携活動を実施するための事前活動一本活動（水準別の段階活動）―事後活動の構成が、個別化教育プログラム（IEP）の実行において適合する構成になっており、全体的にプログラムの有効性が高い結果が示された。

第2に、対象の子どもの言語及び社会性の発達程度によって、教育目標、IEP目標、実施過程を即時的に修正して使えるように構成されており、次の介入段階の目標と内容を選定するにあたって重要な根拠となる点から妥当性が高いこと、教師と保護者間の協力のための重要な資料になり得る可能性が示唆された。

第3に、全体的な教育プログラムの妥当性と信頼度を高めるためには、多文化家庭における子どもを理解するために教師に対する文化的な力量や多様性教育を通じた意識向

上が必要であることが示された。

IV. 考察

研究結果に基づき、多文化家庭における障害リスク及び障害のある子どものための教育プログラムについて以下のように考察する。

第1に、一般の教育課程と連携している形で、個人差と障害の程度によって即時的に修正・適用が可能なIEPが必要である。多文化家庭における子どもの中でも、障害の程度や言語発達の水準が異なるため、子どもの発達水準によるプログラムの修正、見直しを通じた個別化された教育が可能なプログラムを開発する必要がある。

第2に、上記の教育を実行していくためには、まず多文化家庭における障害リスクあるいは障害児の言語、社会性の発達を促進させるための具体的で実質的な専門家の養成が必要である。統合的教育プログラムを実施していくためには、一般教師を対象とした多文化教育課程と障害あるいは障害リスクをもつ子どもに対する専門的な知識と指導方法、教室内で発生する問題解決能力に関する事例と関連した教育が不足している現状がある（金ヒャンウン、2007）。

第3に、教育プログラムの基本方向と活動選定の基準を定めるための具体的な手続きや方法が模索されるべきである。実際の教育現場で使われている教育資料を最大限に利用できるように教師の意見を反映することが必要である。何よりも教師の力量教科のための段階的な専門家養成課程が必要である。教師の力量強化のための支援が求められる（クァンら、2010）。

第4に、非障害の子どもとの統合教育課程が効率的に実施されるためには、家庭との双方向的な教育介入が必要である。したがって、教育プログラムの運営とともに保護者の参加もともに実施されるべきである。これを通して対象の子どもの言語、社会性の発達を促進させるための教育プログラムの効果が高まるであろう。質的に優秀なプログラムであるとしても、多文化家庭の子ども、障害リスクをもつ子どもに対して文化的な背景を考慮した対応ができなければ、教育プログラムの意味と効果は現れにくくなる可能性もあると考えられる。

（LEE Sanghee, Hwang eunjin）